

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年2月8日(2022.2.8)

【国際公開番号】WO2019/238970

【公表番号】特表2021-526528(P2021-526528A)

【公表日】令和3年10月7日(2021.10.7)

【出願番号】特願2020-567066(P2020-567066)

【国際特許分類】

C 0 7 C 2 1 3 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 C 2 1 5 / 2 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 2 3 9 / 6 2 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 8 / 4 1 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 8 / 4 9 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 Q 1 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 7 C 2 1 3 / 0 2

C 0 7 C 2 1 5 / 2 4

C 0 7 D 2 3 9 / 6 2

A 6 1 K 8 / 4 1

A 6 1 K 8 / 4 9

A 6 1 Q 1 9 / 0 0

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月28日(2022.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0005】

天然に存在するスフィンゴイド塩基のうち、

D - エリスロ - スフィンゴシン (C A S : 1 2 3 - 7 8 - 4 ; C 1 8 H 3 7 N O 2) (1

)、D - リボ - フィトスフィンゴシン (C A S : 3 8 8 5 6 6 - 9 4 - 7 ; C 1 8 H 3 9

N O 3) (2)、DL - エリスロ - ジヒドロスフィンゴシン (C A S : 3 1 0 2 - 5 6 -

5 ; C 1 8 H 3 9 N O 2) (3) および 6 - ヒドロキシ - D - エリスロ - スフィンゴシン

(C A S : 5 6 6 2 0 3 - 0 7 - 4 ; C 1 8 H 3 7 N O 3) (4) が、最も重要で、一般

的な種である。D - リボ - フィトスフィンゴシンは、酵母発酵過程から、産業的規模で容

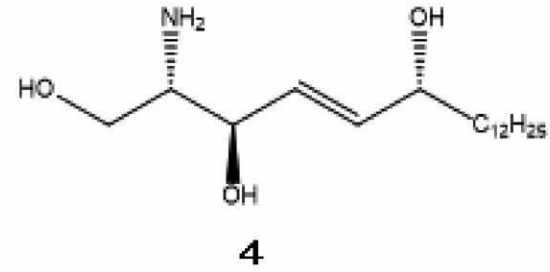
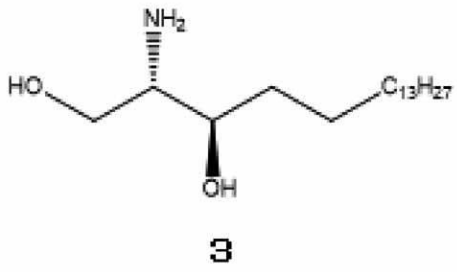
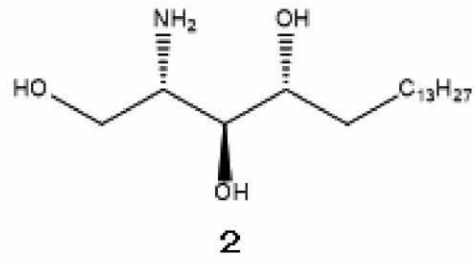
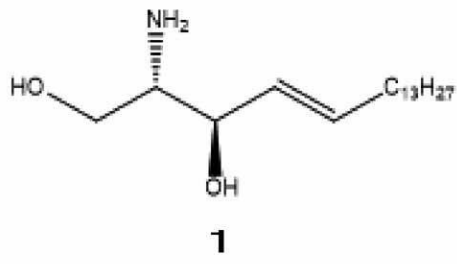
易に取得可能である。D - エリスロ - スフィンゴシンは、スフィンゴシンの天然で活性を

示す配置であり、かなり高価で、手間のかかる動物組織の抽出または化学的合成からのみ

手に入れることができる。

40

【化 1】



10

20

30

40

50